



滋賀県議会議員

# かわい昭成

すべてのひとが輝くために  
可能性を実現できる滋賀へ

Akinari Kawai

河井の質疑  
動画もご覧ください

【滋賀県議会公式サイト】  
滋賀県議会録画放映

令和6年度滋賀県一般会計補正予算（第8号）



2024年11月議会（11/28～12/20）において代表質問に登壇（詳細は裏面を参照）し、また、追加提出された補正予算案の質疑に立ちました。

今年度の国補正予算の歳出の柱は3つで、「日本経済・地方経済の成長」、「物価高への対応」、「国民の安心・安全の確保」です。特に「日本経済・地方経済の成長」は「賃上げ環境の整備などを通じた」という前段があり、内容も、賃上げに向けた中小企業の設備投資やIT導入などの支援、AI・半導体産業の強化、地方の産業の高付加価値化などとなっています。県の補正予算も、これに呼応して編成されたはずですが、「地域経済の成長」として挙げられた各事業は、県の経済の成長に関連するものの、中小企業等の「賃上げ」につながるか疑問に感じるものでした。物価高に対応した賃上げは、かかったコスト分を価格転嫁することが重要であることを念頭に、補正予算案の質疑を行いました。

令和6年  
**11**  
月定例会議

## 11月定例会議で審議した主な議案

令和6年度滋賀県一般会計補正予算（第6号）  
令和6年度滋賀県一般会計補正予算（第7号）

◆**令和6年度滋賀県一般会計補正予算（第8号）**  
滋賀県特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案  
滋賀県職員等の給与等に関する条例等の一部を改正する条例案

## 補正予算の質疑内容

### 議第219号令和6年度 滋賀県一般会計補正予算（第8号） について

#### 河井 KAWAI 消費者物価指数の推移について知事の認識は？

**三日月知事**▶本年10月の、全国における消費者物価指数は、前年同月比2.3%上昇、2022年4月以降、**2%を超える状況が続いている**。物価指数の上昇に実質賃金の伸びが追い付いていない状況であり、県民生活に与える影響を十分注意する必要がある。

#### 河井 KAWAI 今の物価の状況は、当初予算の編成時の想定範囲内か？

**三日月知事**▶一定想定範囲内。賃上げが、労使それぞれの尽力により一定行われているが、その賃上げが十分でない業種や職種、また仕事・人々があること、実質でおしなべて見ると物価上昇に追い付いていない状況も多々見られる。

#### 河井 KAWAI 「地域経済の成長」の各事業に込められた狙いや思いは？

**三日月知事**▶今回の補正予算では、国の経済対策に歩調を合わせ、国の補正予算を活用して、事業者の生産性向上に資する設備等の導入支援や食品の輸出に取り組む事業者に対し、輸出先国の規制等に対応するための必要な施設整備等への支援などを行うことで、地域経済の成長につなげるべく補正予算の編成を行った。また、国においても中小企業等を対象とする生産性向上や賃上げに向けた取組に対する支援の補正予算が計上されている。今後、県として、事業者のニーズも踏まえつつ、生産性向上や新事業展開など、事業者が行う未来を見据えた意欲的な取組を後押しすることで、事業者の「稼ぐ力」を強化し、本県経済の持続的な成長に繋げたい。

#### 河井 KAWAI 中小企業の賃上げや地域の成長につながる取組をどのように考えているか？

**三日月知事**▶中小企業等が賃上げ可能な状況になることはとても大切なこと。それを可能にするため、**かかったコストを価格等に反映するための価格転嫁が進むような対策に国を挙げて取り組んでいる**。県が発注する事業等においても、転嫁できる状況を作ること、力を注ぐことが大事だと思っている。また、今年度の予算の中で、中小企業等が価格転嫁を行うための付加価値を作ってい

くための投資を後押しするための予算を計上し、実行しているの、活用していただきたい。

それでも足りない部分については、その執行状況等を見定めたくて、来年度当初で積むことに対応していく。

#### 河井 KAWAI 社会福祉施設や医療機関への食料品価格高騰支援事業の概要は？

**健康医療福祉部長**▶食料品価格の高騰分については、これまで令和6年度の報酬改定までの物価上昇率に応じ、社会福祉施設等に対し支給してきた。今回の補正予算案では、令和6年度の報酬改定以降も依然として物価高騰が続いていることから、サービスの安定運営を図るため、更なる高騰分について支給するもの。

#### 河井 KAWAI 積算根拠は？

**健康医療福祉部長**▶1日あたりの食費に、報酬改定以降の物価上昇率から高騰額を算出し、その必要額である2億1,237万円を計上した。

#### 河井 KAWAI 報酬改定後の物価上昇も織り込んだ予算措置をすべきではないか？

**健康医療福祉部長**▶医療・介護においては、診療報酬をはじめ国の制度が根本にあるので、関係者の意見を聞きながら、まず国の方にしっかりと制度の充実を訴えていきたい。

#### 河井 KAWAI 伊吹山保全等対策事業により行おうとしている伊吹山南側斜面の植生復元の全体像は？

**琵琶湖環境部長**▶伊吹山の8合目から上の南側斜面において、県および米原市が草本を中心に植生復元に取り組む。県は約8,000㎡、市は約5,000㎡を計画している。現時点で事業期間は少なくとも5年と想定。また、8合目から5合目付近は、低木林へと導くことを目指し、県が治山事業により進める。事業期間は概ね10年間と見積もっている。

#### 河井 KAWAI 今回の補正で伊吹山南側斜面の植生復元がどの程度進むのか？

**琵琶湖環境部長**▶それぞれの事業範囲のうち、県は500㎡、米原市は1,000㎡の工事を行う予定。伊吹山

### ◆令和6年度滋賀県一般会計補正予算（第8号）

総額 25,150 百万円

補正予算一部抜粋	金額
<b>I 地域経済の成長</b>	
農地中間管理事業推進基金積立金	200 百万円
産地間競争力の強化対策事業	270 百万円
介護福祉士修学資金等貸付事業	103 百万円
<b>II 物価高の克服</b>	
LP ガス利用者への支援	762 百万円
福祉施設や医療機関への食料品費への支援	212 百万円
<b>III 安心・安全の確保</b>	
伊吹山保全等対策事業	40 百万円
土木関係公共事業	18,278 百万円
県立学校トイレ整事業	617 百万円

は積雪も多く、傾斜が急で、厳しい作業環境であること、斜面が石灰岩質で植物が生育しにくいことなどを踏まえ、定期的に事業の効果モニタリングしながら、シカの捕獲や食害防止等の対策も講じつつ、米原市と連携し、中長期的に取り組む。

#### 河井 KAWAI 新年度予算の編成にあたり、物価など経済状況の変化への対応や持続可能な賃上げ環境の整備等を反映させる必要があると思うが、知事の見解を問う。

**三日月知事**▶物価高騰の影響が長期化する中、持続的な賃上げの実現に向けては、コスト上昇分を適切に価格転嫁することで、賃上げの原資を確保していくことが重要であるため、県として、経済団体等とも連携し、きめ細かな情報提供や事業者へ寄り添ったサポート等を通じて、円滑な価格転嫁を促進していく。また、賃上げの原資となる付加価値額を増加させることも重要であり、県として、生産性向上や新事業展開など、事業者が行う未来を見据えた取組等を後押ししていきたい。令和7年度当初予算において、国の補正予算も活用しながら持続的な賃上げの実現に向けた施策について検討していく。



facebook



Website

